

キャパテック緊急遮断弁 (キャパシタ蓄電器内蔵型停電動作機能付電動弁)

1 弁単体で停電時も動作可能

90°開閉弁(バタフライ弁・偏心構造弁等)にキャパシタ蓄電器を組み込みました。通常の電動弁としてご使用になれるほか、停電時には無停電電源装置からの電源に頼らず自力で全閉または、全開の動作を行なうことが可能です。停電感知器と動力制御回路はアクチュエーターに内蔵していますが、全開閉操作のスイッチはありませんので、別途盤側でご用意願います。

2 リトライ機能搭載

弁体が異物を噛みこんだ際に自動で開閉することが可能です。

3 2スピード制御搭載

開閉時、管内の急激な流量変化の抑制が可能です。

4 動力に長寿命で 長期間メンテナンスフリーな キャパシタを採用

キャパシタは従来の蓄電池のような化学反応を伴わない起電方式のため、劣化が少なく長寿命な蓄電器です。(保証使用環境下で10年以上の寿命、10万サイクル以上の充放電が可能)従来のUPS方式に比べ、長期間メンテナンスフリーを実現しました。

5 軽量・コンパクトな構造

アクチュエーターにキャパシタを内蔵しても、従来の電動弁より軽量でコンパクトであるため、省スペースでの設置が可能です。

6 単相電源があればOK

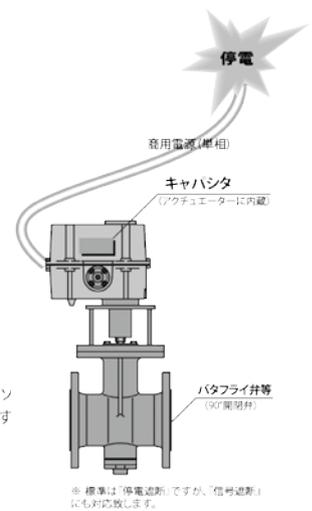
電源は単相 AC100V～240Vがあれば、動作可能です。

7 地球に優しいエネルギー

キャパシタは電解質に重金属を使用していないため、環境に優しいクリーンなエネルギーです。

8 自己診断機能搭載

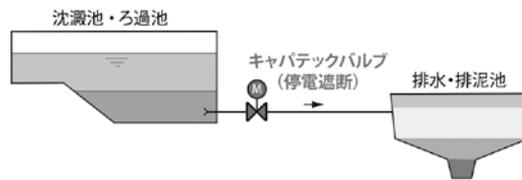
運転記録保存機能やキャパシタ劣化診断機能を搭載しており、パソコンへ情報を表示することが出来る為、予防保全計画に活用可能です(別途、専用ソフトが必要)



用途例

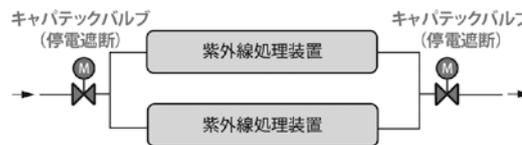
池排水弁

沈澱池の汚泥引抜弁や、ろ過池の捨水弁をキャパテックバルブにすることで、排水中に停電になっても弁を全開にすることができるので、池が空になることを防止できます。従来、専用に設けていたエア操作式のバルブも他の設備と同様に電動弁へ統一する経済設計が可能です。

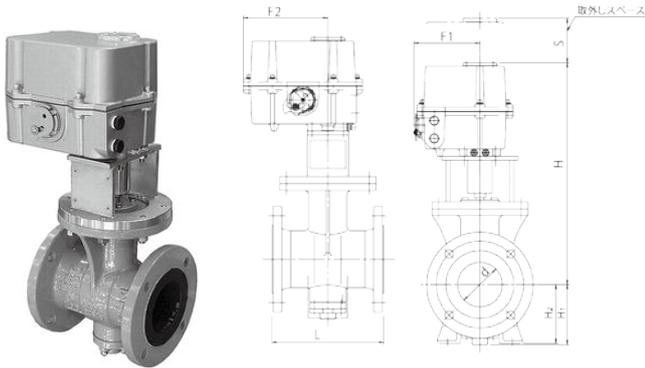


紫外線処理装置管理弁

紫外線処理装置の前後にキャパテックバルブを設置し、停電で遮断することで未処理の水が配水されることを防止します。



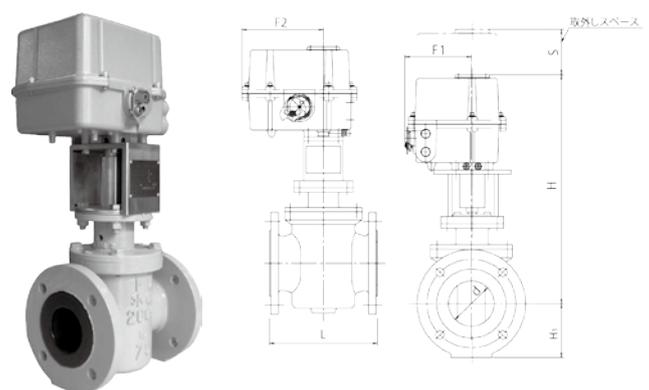
キャパテック バタフライ弁



(単位: mm)

記号 呼び径 (d)	L	H	H ₁	H ₂	F ₁	F ₂	S
100	250	499	135	脚なし	107	170	100
150	280	560	177	脚なし	148	189	100
200	300	594	210	脚なし	157	197	100
250	380	729	242	240	236	131	160
300	400	734	290	270	236	131	160

キャパテック マディハイバルブ



(単位: mm)

記号 呼び径 (d)	L	H	H ₁	F ₁	F ₂	S
75	240	499	106	103	170	100
100	250	550	119	146	189	100
150	280	629	170	151	197	100
200	300	767	220	229	131	160
250	380	809	260	228	131	160

※手動操作ハンドルは付属していませんが、六角レンチを駆動部に差し込むことで手動操作が可能です。
 ※呼び径φ50mm～φ75mmのキャパテックバタフライ弁は、本体をフランジレス形にて製作いたします。
 ※直射日光を避け、-10℃～+50℃の範囲内でご使用ください。